



《目次》

◆お知らせ/イベント情報など

- ・ 【お知らせ】若手職員による地層処分の解説動画「教えて！地層処分」Vol.3、Vol.4を公開しました
- ・ 【お知らせ】「対話型全国説明会」の参加者を受付中です
- ・ 【お知らせ】北海道神恵内村での説明会について

◆その他

- ・ 【NUMOのひと】地域交流部 三橋
- ・ 【よくあるご質問】「地層処分」とは何ですか？

◆お知らせ/イベント情報など

【お知らせ】若手職員による地層処分の解説動画「教えて！地層処分」Vol.3、Vol.4を公開しました

NUMOでは、ひとりでも多くの方に地層処分事業を知っていただくため、若手職員が地層処分をわかりやすく解説する動画を様々なテーマで紹介しております。

このたび、皆さまの率直な疑問にお答えする「教えて！地層処分」シリーズのVol.3、Vol.4を公開しましたので、是非、ご覧ください。

Vol.3：ガラス固化体は原爆の30倍の放射能があり、危険なのは？

▽ <https://youtu.be/0WQPtxepSKM>

Vol.4：高レベル放射性廃棄物は地上で保管したほうが安心では？

▽ <https://youtu.be/LzYRupl6U3I>

【お知らせ】「対話型全国説明会」の参加者を受付中です

全国で開催している「高レベル放射性廃棄物の最終処分に関する対話型全国説明会」について、下記のとおり、参加お申し込みを受け付けております。

対話型全国説明会では、科学的特性マップについての説明やテーブル質問等を中心に、皆さまのご質問にわかりやすくお答えします。

(開催日程)

- ・ 10月14日(水) : 広島県 (東広島市) 広島テクノプラザ
- ・ 10月21日(水) : 愛媛県 (宇和島市) パフィオうわじま
- ・ 11月10日(火) : 和歌山県 (海南市) 海南市民交流センター
- ・ 11月25日(水) : 千葉県 (木更津市) 木更津商工会館

▽「高レベル放射性廃棄物の最終処分に関する対話型全国説明会」の詳細や
参加お申し込みについてはこちら

<https://www.numo.or.jp/taiwa/2018/>

本説明会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を実施した上で開催いたします。

参加者の皆さまにおかれましても、マスクの着用やアルコール消毒等について、ご協力をお願い申し上げます。

※当日受付にて検温を実施し、発熱(体温37.5度以上)等の症状のある方は、入場をお断りさせていただきます。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、保健所など公共機関から要請を受けた場合は、参加申し込み時にいただいた個人情報を提供させていただきますのでご了承ください。

【お知らせ】北海道神恵内村での説明会について

北海道神恵内村にお住まいの皆さまを対象にした地層処分に関する説明会を開催しています。

(なお、当該説明会は村内にお住まいの方を対象としておりますので、村外の方はご参加いただけません。)

▽「北海道神恵内村にお住まいの皆さまを対象にした地層処分に関する説明会」の詳細はこちら

<https://www.numo.or.jp/topics/202020092310.html>

◆その他

【NUMOのひと】地域交流部 三橋

地域交流部の三橋(みつはし)です。

昨年7月に着任し、地層処分事業について学習を希望される団体の方々をサポートする業務を担当しております。

みなさんはどんな風に気分転換・ストレス発散をしていますでしょうか?私は「釣り」こそが一番の方法だと信じています。社会人になってから海釣りにハマリ、現在は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため自粛していますが、それまでは休日の深夜から夜が明けるまで堤防や砂浜で釣り竿を握っていました。

こんなに長い時間潮風にあたっているなんて、たいそう疲れられると思われるかもしれませんが。夜釣りは、比較的釣り人が少なく、波の音しか耳に入っていないので、よけいなことを一切考えずにリラックスした状態でいられるので、まったく苦にはなりません。たしかに多少の疲れはなくてはありますが、逆にその疲労感から集中力がアップしたという充実感に満たされ、とてもよい気分転換になっています。この楽しみを存分に味わうことで、休み明けから気分を新たに仕事に打ち込むことができます。大物が釣れた時などは大きな感動があり、帰ってすぐの朝食やその日の夕食でどんな風に料理して食卓を彩ろうかと考えることも楽しみのひとつです。しかし、有名なポイントであっても、相手も、針にかかるまいと必死に逃れ、結局一匹も釣れないときもあります。

そんな時でも、なぜ釣れないかを考え、竿の動かし方を変えてルアーの動きを想像したり、魚の気持ちになったりと試行錯誤しながら、それも楽しんでいきます。波の音で癒され、夢中になることができる釣りは私にとって最高の気分転換です。コロナウイルスが収まったら、みなさんもぜひ釣り糸を垂らしてみたいはいかがでしょうか。

【よくあるご質問】

NUMOホームページに掲載している「よくあるご質問」をピックアップし、紹介します。

今回は・・・

Q.

「地層処分」とは何ですか？

A.

「地層処分」とは、地下深くの岩盤が持っている「物質を閉じ込める力」を利用し、地下深部の安定した岩盤に高レベル放射性廃棄物と地層処分相当低レベル放射性廃棄物※を埋設し、人間の生活環境に影響を及ぼさないように長期にわたって安全・確実に隔離し閉じ込める方法です。

地下深部には以下の特徴があるため、物質を長期にわたり安定して閉じ込めるのに適した場所といえます。

・人間の生活環境からの隔離

地下深部は、地上に比べて、地震、津波、台風等の自然現象による影響がほとんどなく、戦争、テロ等の人間の行為による影響も受けにくいという特徴があります。

・物質が移動しにくい環境

地下にある物質は主に地下水によって運ばれますが、地下深部では地下水の動きが年間数 mm 程度かそれ未満と極めて遅いため、物質の移動が非常に遅いという特徴があります。また、多くの物質は岩盤に吸着されやすいという性質があるため、地下水によって運ばれる物質の動きは地下水の流れよりもさらに遅くなります。

・物質が変化しにくい環境

地下深部の地下水中の酸素は極めて少ないため、錆びなどの化学反応が抑えられ、金属を腐食させにくい、ものを溶かしにくいという特徴があります。

一方、地上は地下に比べて自然災害や人の行為の影響を受けやすいため、高レベル放射性廃棄物を数万年以上という長期間にわたり地上で人間が管理し続けることは、社会的、経済的なリスクの観点から適当ではありません。

原子力発電を利用してきた現世代が処分の道筋をつけることで、将来世代が廃棄物を管理する負担をできるだけ小さくすることが、世代間倫理の観点からも適当と考えられます。

こうした考え方に立って、世界各国及び国際機関等で様々な処分方法が検討されてきました。

その結果、地層処分が最適であるとの認識が国際的に共有されています。

※低レベル放射性廃棄物のうち、半減期の長い核種が一定以上含まれる廃棄物

▽「よくあるご質問」はこちら

https://www.numo.or.jp/q_and_a/

=====

☆NUMOメールマガジンのご感想やご意見をお待ちしております

webmaster@numo.or.jp までどうぞ！

NUMOホームページ：<https://www.numo.or.jp/>

YouTube：<https://www.youtube.com/ChannelNUMO/>

Facebook：<https://www.facebook.com/numojp/>

Instagram：<https://www.instagram.com/numo.jp/>

メールマガジン解除は「メルマガ解除」と件名記載のうえ下記アドレスへご連絡ください

webmaster@numo.or.jp
